

不適合情報

2017年1月11日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)制御盤室入口扉のロック機構に動作不良を確認した。当該部を点検・修理	
2	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)および(F)の点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
3	7号機	復水補給水系配管修理後の耐圧試験時、原子炉本体基礎部(ベDESTAL)注水配管隔離弁のシートバスにより当該試験に使用した水(純水)が漏えい(汚染なし、約18リットル)したことを確認した。拭き取り実施済み。当該弁を修理。	